株式会社システムソフト (情報通信業) の取組み事例: ナレッジマネジメント

パターン②: データ分析を通じたデータ・デジタル技術の活用可能性の設計／初期的な検証

参加者

企業	社名	株式会社システムソフト
Systemsoft	業種	情報通信業
	事業概要	• システムエンジニアサービス • SaaS • RPAソリューション
	所在地 (都道府県)	東京都、福岡県、佐賀県
	提供データ種類	• 業務フロー • 業務経歴書のサンプル
参加した受講生の概要	チーム名	masorairo
真空色	チーム人数	7名
	スキル・PR	高専生6人＋先生1人のチームです。高専生ならではの視点で問題を解決します!
	進める中で工夫したこと	既存の業務フローを分析し、現場のニーズに応じた具体的な解決策を提案しました

実施概要

課題内容

開発部門のナレッジ管理の統一と共有による生産性向上

- 開発部門の知識が分散し、情報の共有と活用が属人的で非効率な状況にある
- 全社的な知識基盤を構築し、誰もが最新のノウハウを容易に参照できる環境を実現したい

実施した検討内容

RAGを活用した開発ナレッジ共有のためのAIチャットボットシステム構築を検討

- チャットボットの設計を検討
- 現状の業務フローをもとに改善案を検討
- ナレッジとしてデータベース化するデータの範囲について検討

検討の成果

RAGを利用したSlackチャットボットの作成、業務フローの改善案を提案

- チャットボットのプロトタイプの作成
- 業務フローの改善案とデータベースの最適化を提案
- 既存システムとAIの利用範囲を整理し、今後の方向性を具体化

株式会社システムソフト (情報通信業) の取組み事例: ナレッジマネジメント

パターン②: データ分析を通じたデータ・デジタル技術の活用可能性の設計／初期的な検証

実施内容の詳細

現状の問題点

- 各部門やプロジェクトで情報管理の手段が異なる
- 情報が散在し、必要な情報へのアクセスが困難
- 最新の技術やノウハウの共有が難しい

RAGを活用したAIチャットボットシステム構築を検討

- チャットボットの設計を検討
- 現状の業務フローをもとに改善案を検討
- ナレッジとしてデータベース化するデータの範囲について検討

fig.1 デモンストレーションの様子

成果

RAGを利用したSlackチャットボットの作成、業務フローの改善案を提案

- チャットボットのプロトタイプの作成 (fig.1、fig.2参照)
  - Slack上で簡単にアクセス可能な仕組みを構築
- 業務フローの改善案を提案 (fig.3参照)
  - チャットボットを活用した新しい情報共有プロセスを設計
- データベースの最適化
  - 経歴書データのRAG対応フォーマットへの変換手法を提案
- 次のステップに向けた提案
  - 既存システムとAIの役割を明確化し、今後の方向性を示唆

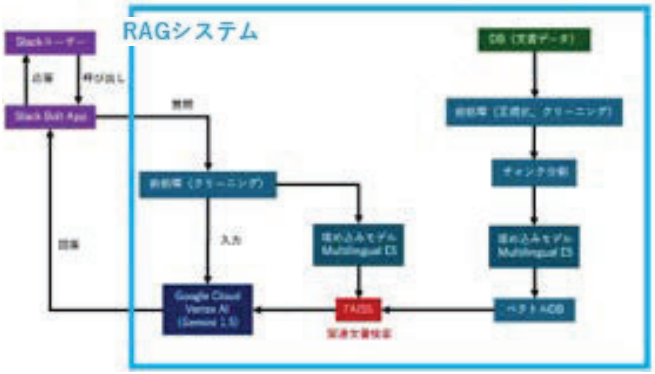

fig.2 システム構成図

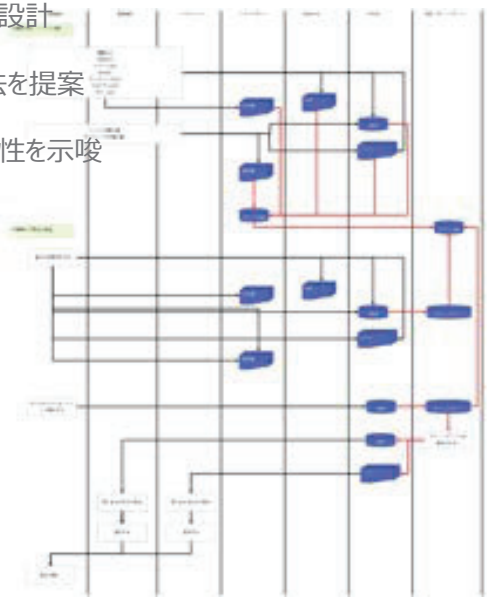

fig.3 業務フローの改善案